



すぎ七

杉並区立杉並第七小学校

校長 齋藤 瑞穂

TEL 3392-6328

FAX 3393-7536

令和2年5月28日 No.512

新しい学校生活

校長 齋藤 瑞穂

いよいよ6月から学校が再開されます。待ちに待った学校生活の始まりです。

子供たちはこの再開をどれほど待ち望んでいたことでしょう。始業式・入学式で少し顔を合わせたきりの友達や先生に会えるというだけでもきっとわくわくしているでしょうし、特に1年生は、ようやく始まる学校生活への期待に胸をいっぱいにくらませていると思います。

とは言え、今後の学校生活は、これまで子供たちが慣れ親しんだものと同様というわけにはいきません。子供たちが目標にして頑張ったり楽しみにしたりしていた行事の多くも、感染防止のためには、大きく形を変えて実行するか、もしくは中止にせざるを得なくなるでしょう。給食時のグループでの他愛のないおしゃべりなど、当たり前だった日常生活も様々な場面で制限されることになり、これは、数週間、数か月の単位でがまんしていれば元通りになるというものでもなさそうです。「去年の〇年生は〇〇をしていた」「〇月にはいつも〇〇の行事があった」と昨年度までを基にして考えると、これからの学校生活はできないこと尽くしの味気ないものに思えてきます。しかし、もちろん、そうするつもりはありません。

これからの学校生活は、間違いなくこれまでとは変わっていきます。しかし、変わることは、知

らなかった楽しさや新しい喜びを発見するチャンスでもあります。例えば、休校中の子供たちを少しでも元気づけたいとの思いから、本校の教職員はほとんど初めてとなる動画作りにチャレンジしました。すると、子供たちからは想像以上の反響があり、それが糧となって、休校中の業務へのモチベーションが一気に高まったようでした。

また、これまで慣習的に取り組んでいた活動についても、これを機会に丁寧に精査することで、残すべき価値のあるものが再確認できます。何としても残したいとなれば、そのために工夫をこらし、これまで以上に豊かな活動にしていけることでしょう。

できなくなったことに囚われて、立ち止まってはられません。折しも今年度は、杉七小創立100周年へ向けて再スタートの年です。この世界的な危機を新たな挑戦の原動力にするくらい、たくましく強い杉七小の子を育てていきたいです。

これから学校では新しくどんなことができるのか、どのようにすれば杉七小が地域の皆さんとともに大切にしてきた学習を継承していけるのか—— 挑戦しがいのある課題です。子供たちと教職員皆で手を携え、共に知恵を絞り、杉七小の「新しい学校生活」を充実させていきます。保護者の皆様、地域の皆様には、今後も変わらぬご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

行事予定変更のお知らせ 東京都・杉並区の指導により、新型コロナウイルス感染予防の観点から現時点までに延期や中止、変更となった主な行事や学習、活動についてお知らせします。

【中止】

- ・遠足、社会科見学
- ・水遊び／水泳指導
- ・学校公開
- ・音楽鑑賞教室
- ・こころの劇場
- ・プレスクール
- ・移動プラネタリウム
- ・連合音楽会
- ・連合運動会
- ・連合作品展
- ・学力等調査(全国・都・区)

【延期】

- ・保護者会(1学年を除く) 4月⇒2学期
- ・道徳授業地区公開講座 6月⇒2学期
- ・個人面談 6月⇒7月最終週

【変更】

- ・1学期終業 7月31日(金)
- ・2学期始業 8月24日(月) 給食始 25日(火)